

久留米大学を受診した患者さんへ

「本邦における悪性腫瘍合併妊娠の調査」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の情報を使用します。

- 1) 期間：2014年1月から2014年12月
- 2) 受診科：産科
- 3) 対象疾患名：悪性腫瘍合併妊娠
- 4) 使用する情報：診療情報

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：産婦人科
研究代表者：教授 牛嶋 公生
研究分担者：講師 河野 光一郎
助教 上妻 友隆

2) 研究の意義と目的：悪性腫瘍の治療が妊娠・分娩・産褥にどのように影響したかや、悪性腫瘍とその治療が出生時の胎児状況にどのように影響したかを解明することを目的としています。

3) 研究の方法：過去の診療録を元に診断時の年齢、妊娠週数、診断された悪性腫瘍名とその進行期、悪性腫瘍の治療の詳細、妊娠中の治療の有無、分娩時の状況、出生後の母体の状況、出生児の状況の調査を行います。対象となる方々の匿名化したデータを全国から三重大学に集積し、検討します。

4) 研究期間：平成27年11月倫理委員会承認後～平成29年6月30日

5) 上記の情報の使用を選定した理由：悪性腫瘍の治療が妊娠・分娩・産褥にどのように影響したかや、悪性腫瘍とその治療が出生時の胎児状況にどのように影響したかを解明するため。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：個人情報はずべて匿名化し、患者さんの人権と個人情報取り扱いには十分に配慮いたします。しかし、ご自身のデータの使用

を希望されない場合は、遠慮なくお申し出ください。また、申し出された方に不利益はありません。

7) 研究成果の発表の方法：本研究で得られた結果は参加施設共有のものとし、学会、論文発表は厚生労働科学、地域医療基盤開発推進研究事業「周産期医療と他領域との効果的な協働体制に関する研究」の一環として報告されます。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

(学内事務局) 久留米大学 医学部 産婦人科学講座 講師河野 光一郎

(住所) 久留米市 旭町6-7

(TEL) 0942-31-7573

(FAX) 0942-35-0238